

第3章 養育者世帯

1. 世帯の状況について

佐賀県内の養育者30世帯に調査票を配布し、うち19世帯から回収した(回収率63.3%)。なお、地区毎の回収件数及び養育者世帯の構成率は以下のとおりであった。[表1]

表1 調査票の回収件数、構成率

地区	市町	回収件数	構成率
佐賀中部地区	佐賀市、多久市、小城市、神崎市、吉野ヶ里町	8	42.1%
唐津地区	唐津市、玄海町	7	36.8%
伊万里地区	伊万里市、有田町	3	15.8%
杵藤地区	武雄市、鹿島市、嬉野市、大町町、江北町、白石町、太良町	1	5.3%
合計		19	100.0%

問1 8月1日現在のあなたの年齢を記入し、最終学歴を選んでください。

年 齢： _____ 歳

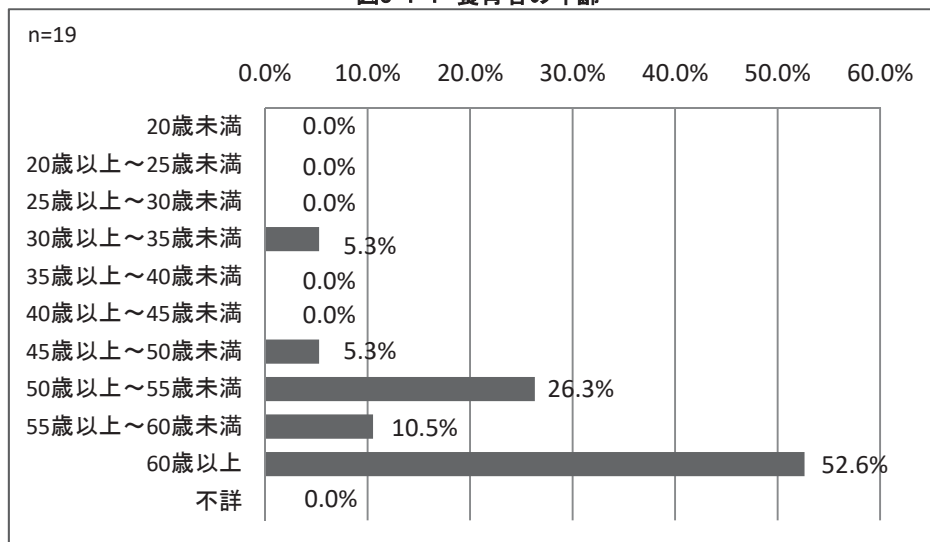
養育者の年齢は、『60歳以上』(52.6%)が最も高く、次いで『50歳以上～55歳未満』(26.3%)、『55歳以上～60歳未満』(10.5%)となっており、平均年齢は57.5歳となっている。[表3-1-1]

表3-1-1 養育者の年齢

総数	20歳未満	20歳以上 ～ 25歳未満	25歳以上 ～ 30歳未満	30歳以上 ～ 35歳未満	35歳以上 ～ 40歳未満	40歳以上 ～ 45歳未満	45歳以上 ～ 50歳未満	50歳以上 ～ 55歳未満	55歳以上 ～ 60歳未満	60歳以上	不詳	平均年齢 (歳)
19 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	5 (26.3%)	2 (10.5%)	10 (52.6%)	0 (0.0%)	57.5歳

※n=養育者総数

図3-1-1 養育者の年齢



※n=養育者総数

問2-1 20歳未満の被養育者であるお子さん（あなた自身の子どもを除く。）の人数を就学状況別に記入してください。同居、別居は問いません。

①未就学児	人	④高校生	人	⑦就労中	人
②小学生	人	⑤短大・高専生	人	⑧その他（無職等）	人
③中学生	人	⑥大学・大学院生	人		

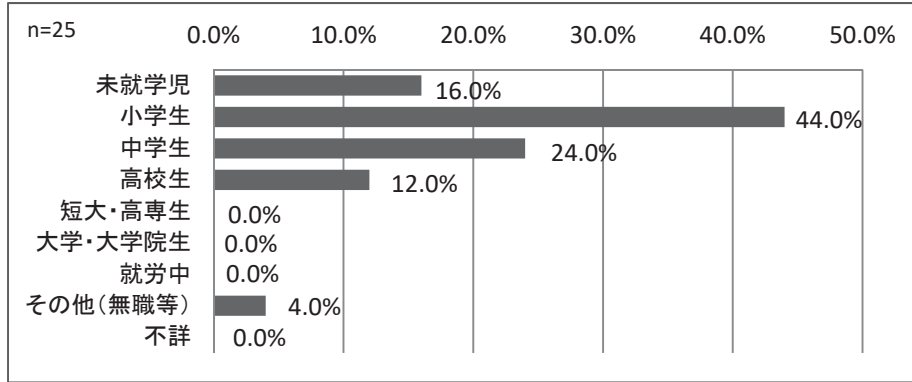
被養育者の人数は、「小学生」(44.0%)が最も高く、次いで「中学生」(24.0%)、「未就学児」(16.0%)となっており、養育者1世帯あたりの平均人数は1.3人となっている。[表3-2-1]

表3-2-1 被養育者の人数

総数	未就学児	小学生	中学生	高校生	短大・高専生	大学・大学院生	就労中	その他（無職等）	不詳	世帯数	1世帯当たりの平均人数（人）
25 (100.0%)	4 (16.0%)	11 (44.0%)	6 (24.0%)	3 (12.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	19	1.3

※n=被養育者数

図3-2-1 子どもの就学状況別世帯数



※n=被養育者数

問2-2 20歳未満の被養育者であるお子さん（あなた自身の子どもを除く。）のうち、末子の年齢を記入してください。

末子の年齢： _____ 歳

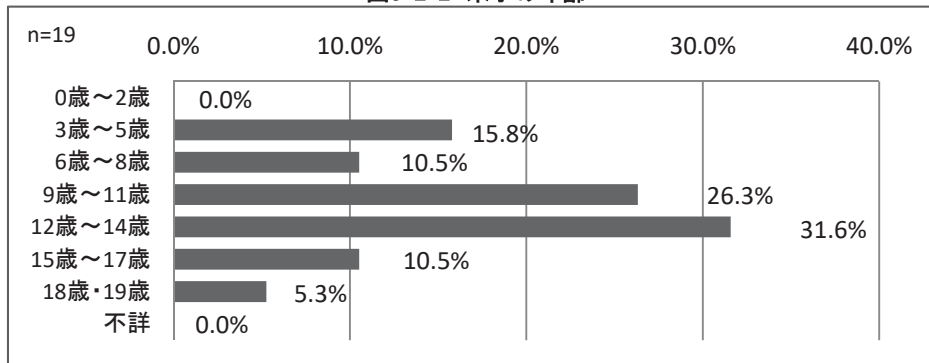
被養育者の末子の年齢では、『12歳～14歳』(31.6%)が最も高く、次いで『9歳～11歳』(26.3%)となっており、被養育者の平均年齢は、10.9歳となっている。[表3-2-2]

表3-2-2 末子の年齢

総数	0歳～2歳	3歳～5歳	6歳～8歳	9歳～11歳	12歳～14歳	15歳～17歳	18歳・19歳	不詳	平均年齢（歳）
19 (100.0%)	0 (0.0%)	3 (15.8%)	2 (10.5%)	5 (26.3%)	6 (31.6%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)	10.9歳

※n=養育者総数

図3-2-2 末子の年齢



※n=養育者総数

問3 あなたは現在、どなたと同居していますか。当てはまる方のところに人数を記入してください。

あなた自身の子ども	被養育者	あなたの父母	あなたの兄弟姉妹	あなたの祖父母	その他
人	人	人	人	人	人

養育者1世帯当たりの平均人数は2.2人となっている。[表3-3-1]
 また、養育者と被養育者のみからなる世帯は42.1%であった。[表3-3-2]

表3-3-1 同居者別の人数

総数 (不詳除く)	あなた自身 の子ども	被養育者	あなたの 父母	あなたの 兄弟姉妹	あなたの 祖父母	その他	有効世帯数	平均世帯 人数 (人)
40 (100.0%)	6 (15.0%)	24 (60.0%)	5 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (12.5%)	18	2.2人

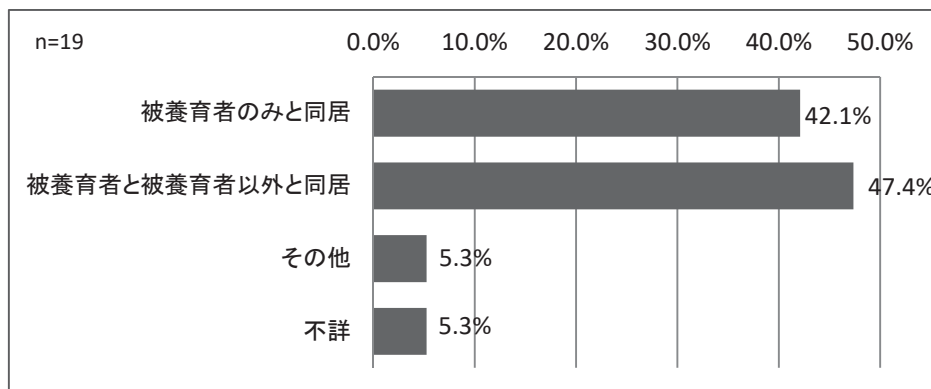
※n=同居者合計

表3-3-2 同居区分別の世帯数

総数	被養育者 のみと同居	被養育者と 被養育者 以外と同居	その他	不詳
19 (100.0%)	8 (42.1%)	9 (47.4%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)

※n=養育者総数

図3-3-1 同居区分別の世帯数



※n=養育者総数

2. 養育者になった当時の状況について

問4 被養育者であるお子さんから見て、あなたの続柄を選んでください。（該当するものすべて）
 祖父母 おじ・おば 兄姉 その他（ ）

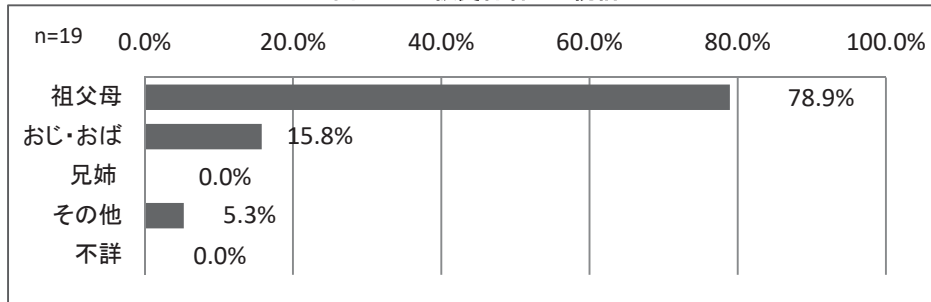
被養育者との続柄は、「祖父母」(78.9%)が最も高く、次いで「おじ・おば」(15.8%)となっている。[表3-4-1]

表3-4-1 被養育者との続柄

総数	祖父母	おじ・おば	兄姉	その他	不詳
19 (100.0%)	15 (78.9%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)

※n=養育者総数

図3-4-1 被養育者との続柄



※n=養育者総数

問5 あなたが養育者となったのは、被養育者であるお子さんの父母にどのような理由があったからですか。（1つずつ）

(父について) ①離婚 ②養育能力の欠如 ③遺棄・行方不明 ④死別
 ⑤その他 ()
 (母について) ①離婚 ②養育能力の欠如 ③遺棄・行方不明 ④死別
 ⑤その他 ()

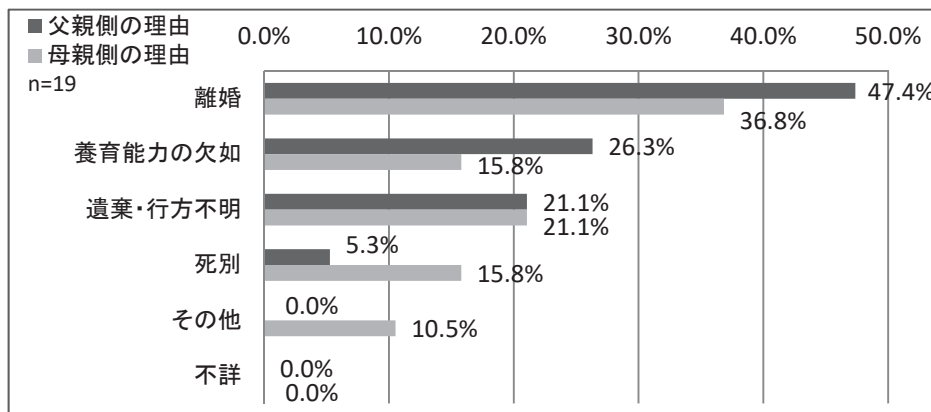
被養育者の父親側、母親側の理由においては、いずれも「離婚」の割合が最も高く、父親側で47.4%、母親側で36.8%となっている。[表3-5-1]

表3-5-1 養育者となった理由

	総数	離婚	養育能力の欠如	遺棄・行方不明	死別	その他	不詳
父親側の理由	19 (100.0%)	9 (47.4%)	5 (26.3%)	4 (21.1%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
母親側の理由	19 (100.0%)	7 (36.8%)	3 (15.8%)	4 (21.1%)	3 (15.8%)	2 (10.5%)	0 (0.0%)

※n=養育者総数

図3-5-1 養育者となった理由



※n=養育者総数

問6 あなたが養育者になった当時、困ったことは何ですか。(3つまで)

- ①生活費 ②子育て ③仕事 ④住居
⑤健康 ⑥人間関係 ⑦差別や偏見 ⑧家事
⑨相談相手がないこと ⑩借金返済 ⑪困ったことはない
⑫その他 ()

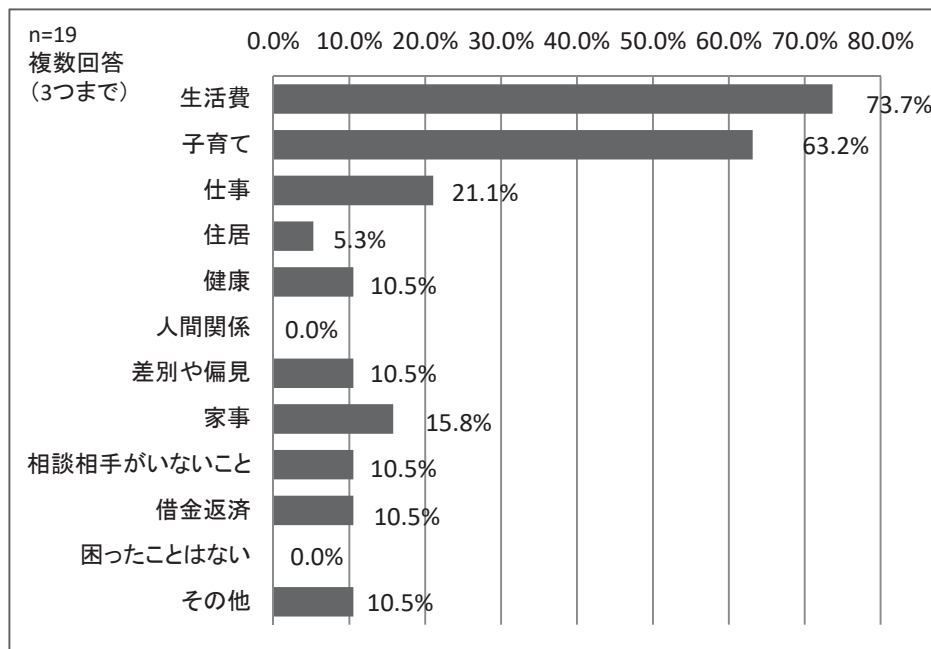
養育者になった当時に困ったこととしては、「生活費」(73.7%) が7割を超えて最も高く、次いで「子育て」(63.2%) となっている。[表3-6-1]

表3-6-1 養育者となった当時に困ったこと(複数回答)

総数	生活費	子育て	仕事	住居	健康	人間関係	差別や偏見	家事	相談相手がないこと	借金返済	困ったことはない	その他
19	14 (73.7%)	12 (63.2%)	4 (21.1%)	1 (5.3%)	2 (10.5%)	0 (0.0%)	2 (10.5%)	3 (15.8%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	0 (0.0%)	2 (10.5%)

※n=養育者総数

図3-6-1 養育者となった当時に困ったこと(複数回答)



※n=養育者総数

3. 住居の状況について

問7 あなたの現在の住居はどれですか。また、①持ち家でない場合、家賃月額はいくらですか。

- ①持ち家
②公営住宅など ③社宅など ④民間賃貸住宅
⑤親族と同居 ⑥その他 ()
- } 家賃月額
 (共益費・管理費・駐車場代含む)
 万 千円

養育者の現在の住居は、「持ち家」(42.1%)が最も高く、次いで「民間賃貸住宅」(31.6%)となっている。[表3-7-1]

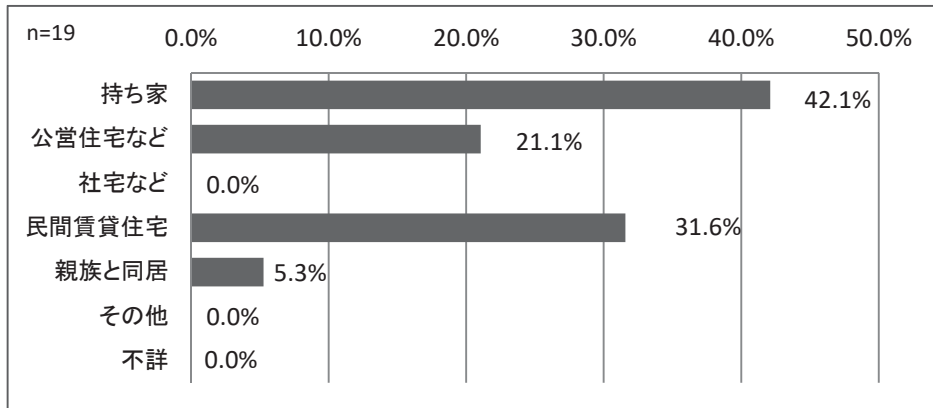
家賃月額については、『2万円以上～3万円未満』(30.0%)が最も高い割合となっており、平均月額は33,043円となっている。[表3-7-2]

表3-7-1 住居形態

総数	持ち家	公営住宅など	社宅など	民間賃貸住宅	親族と同居	その他	不詳
19 (100.0%)	8 (42.1%)	4 (21.1%)	0 (0.0%)	6 (31.6%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

※n=養育者総数

図3-7-1 住居形態



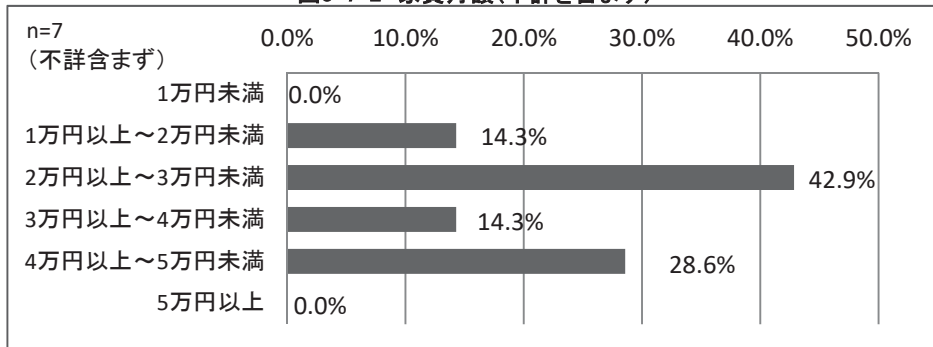
※n=養育者総数

表3-7-2 家賃月額

総数	1万円未満	1万円以上～2万円未満	2万円以上～3万円未満	3万円以上～4万円未満	4万円以上～5万円未満	5万円以上	不詳	平均月額 (円)
10 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	3 (30.0%)	1 (10.0%)	2 (20.0%)	0 (0.0%)	3 (30.0%)	33,043

※n=「公営住宅など」、「民間賃貸住宅」の合計

図3-7-2 家賃月額(不詳を含まず)



※n=「公営住宅など」、「民間賃貸住宅」の合計(不詳含まず)

問8 あなたの住居の中に子ども部屋はありますか。(1つだけ)
ひとり部屋 子ども複数人で同じ部屋 子ども部屋はない

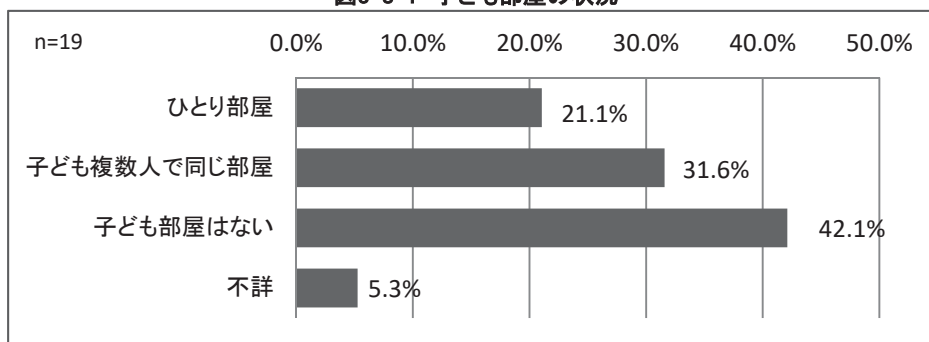
養育者の住居の子ども部屋については、「ひとり部屋」(21.1%)、「子ども複数人で同じ部屋」(31.6%)、「子ども部屋はない」(42.1%)となっている。[表3-8-1]

表3-8-1 子ども部屋の状況

総数	ひとり部屋	子ども複数人で同じ部屋	子ども部屋はない	不詳
19 (100.0%)	4 (21.1%)	6 (31.6%)	8 (42.1%)	1 (5.3%)

※n=養育者総数

図3-8-1 子ども部屋の状況



※n=養育者総数

4. 仕事の状況について

問9 現在、あなたは仕事についていますか。仕事についている場合はその数や勤務状況を教えてください。

仕事について ※仕事の数には、副業を含めた仕事の数 例：2カ所に勤務している場合は2	<input type="checkbox"/> ①仕事についている（仕事の数：_____） <input type="checkbox"/> ②仕事についていない
普段の1週間あたりの勤務日数	_____日/週
出勤時間・帰宅時間 ※複数の仕事を持つ方は、最初に家を出る時刻、最後に帰宅される時刻	出勤時間：午前・午後 _____ 時 _____ 分ごろ 帰宅時間：午前・午後 _____ 時 _____ 分ごろ
土日・休日出勤	<input type="checkbox"/> ①定期的にある <input type="checkbox"/> ②不定期にある <input type="checkbox"/> ③なし

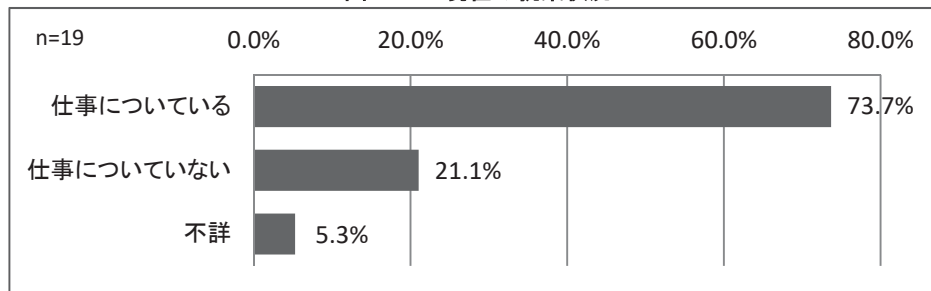
現在、「仕事についている」は73.7%、「仕事についていない」は21.1%となっている。[表3-9-1]
 現在、仕事についている場合の仕事の数は、不詳を除き全養育者が『1つ』となっている。[表3-9-2]
 現在、仕事についている場合の1週間あたりの勤務日数は、『5日』(42.9%)が最も高くなっており、次いで『6日』(35.7%)となっている。[表3-9-3]
 現在、仕事についている場合の出勤時刻は『午前8時～午前10時』(42.9%)が最も高く、帰宅時刻は『午後4時～午後6時』(42.9%)が最も高くなっている。[表3-9-4、表3-9-5]
 現在、仕事についている場合の土日・休日出勤の有無は、「定期的にある」、「不定期にある」がいずれも42.9%、「なし」が14.3%となっている。[表3-9-6]

表3-9-1 現在の就業状況

総数	仕事についている	仕事についていない	不詳
19 (100.0%)	14 (73.7%)	4 (21.1%)	1 (5.3%)

※n=養育者総数

図3-9-1 現在の就業状況



※n=養育者総数

表3-9-2 就業している場合の仕事の数

総数	1つ	2つ	3つ	4つ	5つ以上	不詳
14 (100.0%)	12 (85.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (14.3%)

※n=現在仕事についている養育者数

表3-9-3 就業している場合の一週間あたりの勤務日数

総数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不詳
14 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (7.1%)	6 (42.9%)	5 (35.7%)	1 (7.1%)	1 (7.1%)

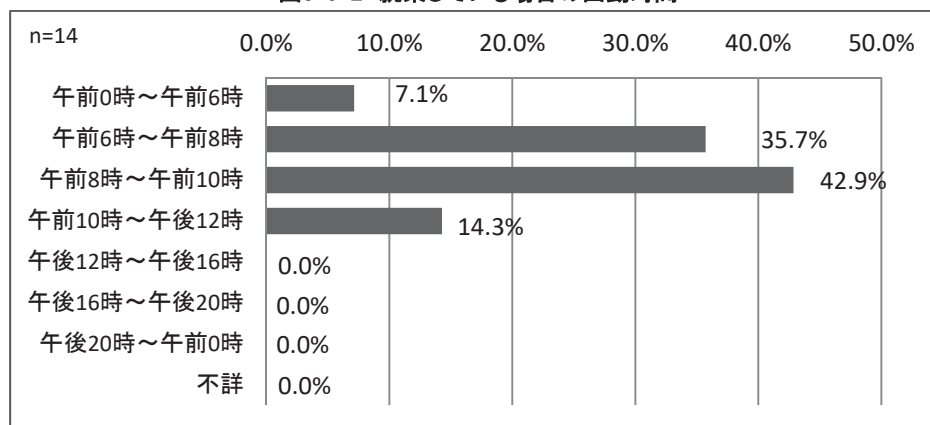
※n=現在仕事についている養育者数

表3-9-4 就業している場合の出勤時間

総数	午前0時～午前6時	午前6時～午前8時	午前8時～午前10時	午前10時～午後12時	午後12時～午後16時	午後16時～午後20時	午後20時～午前0時	不詳
14 (100.0%)	1 (7.1%)	5 (35.7%)	6 (42.9%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

※n=現在仕事についている養育者数

図3-9-2 就業している場合の出勤時間



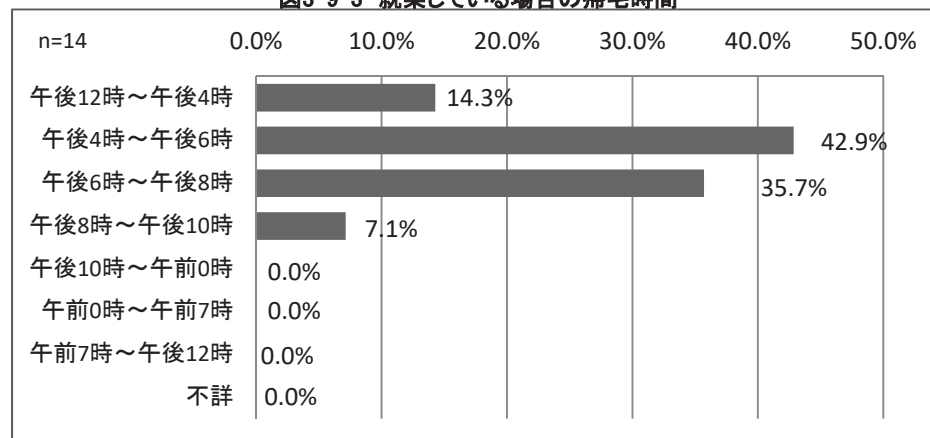
※n=現在仕事についている養育者数

表3-9-5 就業している場合の帰宅時間

総数	午後12時～午後4時	午後4時～午後6時	午後6時～午後8時	午後8時～午後10時	午後10時～午前0時	午前0時～午前7時	午前7時～午後12時	不詳
14 (100.0%)	2 (14.3%)	6 (42.9%)	5 (35.7%)	1 (7.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

※n=現在仕事についている養育者数

図3-9-3 就業している場合の帰宅時間



※n=現在仕事についている養育者数

表3-9-6 就業している場合の土日・休日出勤

総数	定期的にある	不定期にある	なし	不詳
14 (100.0%)	6 (42.9%)	6 (42.9%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)

※n=現在仕事についている養育者数

問10-1 (問9で①仕事についている場合) どのような就業形態の仕事についていますか。(1つだけ)
 ※複数の仕事を持たれている方は、最も収入の多い仕事をお答えください。
①常時雇用(正規社員、正社員) ②臨時雇用・パート・派遣・契約社員
③自営業・家族従事者 ④内職

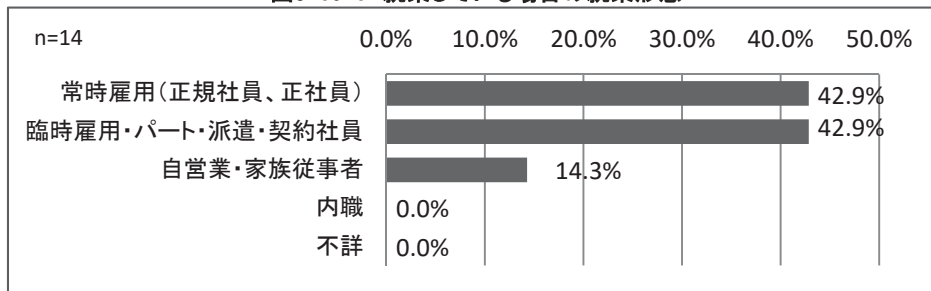
現在、仕事についている場合の就業形態は、「常時雇用」(42.9%)、「臨時雇用・パート・派遣・契約社員」(42.9%)、次いで「自営業・家族従事者」(14.3%)となっている。[表3-10-1]

表3-10-1 就業している場合の就業形態

総数	常時雇用 (正規社員、 正社員)	臨時雇用・ パート・派遣・ 契約社員	自営業・ 家族従事者	内職	不詳
14 (100.0%)	6 (42.9%)	6 (42.9%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

※n=現在仕事についている養育者数

図3-10-1 就業している場合の就業形態



※n=現在仕事についている養育者数

問10-2 その仕事は、どのような内容の仕事になりますか。(1つだけ)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| <input type="checkbox"/> ①専門職・技術職
(看護師、保育士、教師等) | <input type="checkbox"/> ②事務職
(一般事務、経理等) | <input type="checkbox"/> ③販売業
(保険外交、営業等) | <input type="checkbox"/> ④接客・サービス業
(接客、ホールスタッフ等) |
| <input type="checkbox"/> ⑤保安職業
(警察、消防、警備等) | <input type="checkbox"/> ⑥農林漁業 | <input type="checkbox"/> ⑦生産・製造業
(製造、加工、修理等) | <input type="checkbox"/> ⑧運搬・清掃等
(トラック運転、清掃等) |
| <input type="checkbox"/> ⑨輸送・機械運転
(バス・タクシー運転等) | <input type="checkbox"/> ⑩建設・採掘
(建設、建築等) | <input type="checkbox"/> ⑪その他 () | |

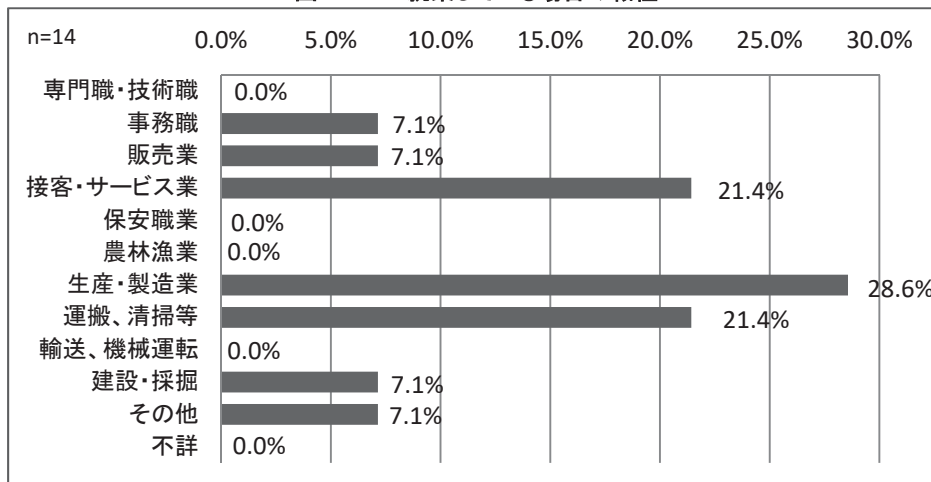
現在、仕事についている場合の仕事の内容(職種)は、「生産・製造業」(28.6%)が最も高く、次いで「運搬・清掃等」(21.4%)となっている。[表3-10-2]

表3-10-2 就業している場合の職種

総数	専門職・ 技術職	事務職	販売業	接客・ サービス 業	保安職業	農林漁業	生産・ 製造業	運搬、 清掃等	輸送、 機械運転	建設・ 採掘	その他	不詳
14 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (7.1%)	1 (7.1%)	3 (21.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (28.6%)	3 (21.4%)	0 (0.0%)	1 (7.1%)	1 (7.1%)	0 (0.0%)

※n=現在仕事についている養育者数

図3-10-2 就業している場合の職種



※n=現在仕事についている養育者数

5. 家計の状況について

問11 あなたの平成30年の年間就労収入及び年間総収入はどれくらいですか。

平成30年の年間就労収入 (税金や社会保険料等を控除される前の給与収入総額)	約_____万円
平成30年の年間総収入 (年間就労収入、児童手当、児童扶養手当、養育費、生活保護費、各種年金等の合計)	約_____万円

平成30年の年間就労収入は、『300万円以上～400万円未満』(15.8%)が最も高く、平均年間就労収入は206万円となっている。[表3-11-1]

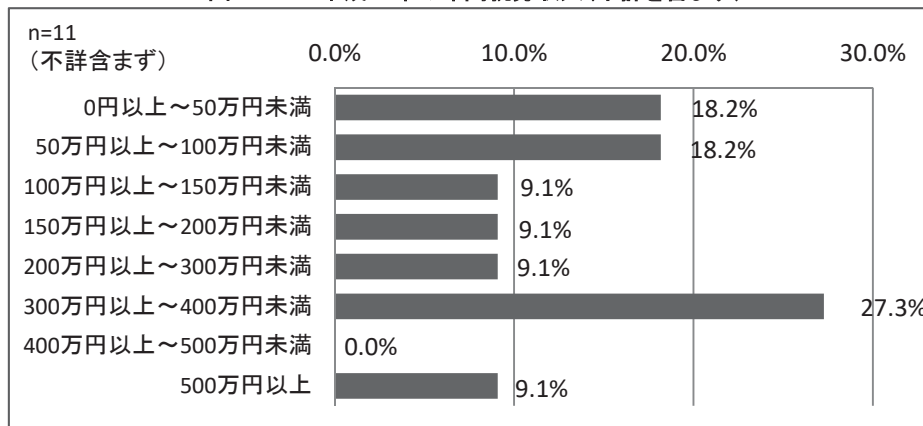
平成30年の年間総収入は、『50万円以上～100万円未満』(15.8%)、『300万円以上～400万円未満』(15.8%)が最も高く、平均年間総収入は212万円となっている。[表3-11-2]

表3-11-1 平成30年の年間就労収入

総数	0円以上 ～ 50万円未満	50万円 以上～ 100万円 未満	100万円 以上～ 150万円 未満	150万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上～ 300万円 未満	300万円 以上～ 400万円 未満	400万円 以上～ 500万円 未満	500万円 以上	不詳	平均年間 就労収入 (万円)
19 (100.0%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)	1 (5.3%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	8 (42.1%)	206

※n=養育者総数

図3-11-1 平成30年の年間就労収入(不詳を含まず)



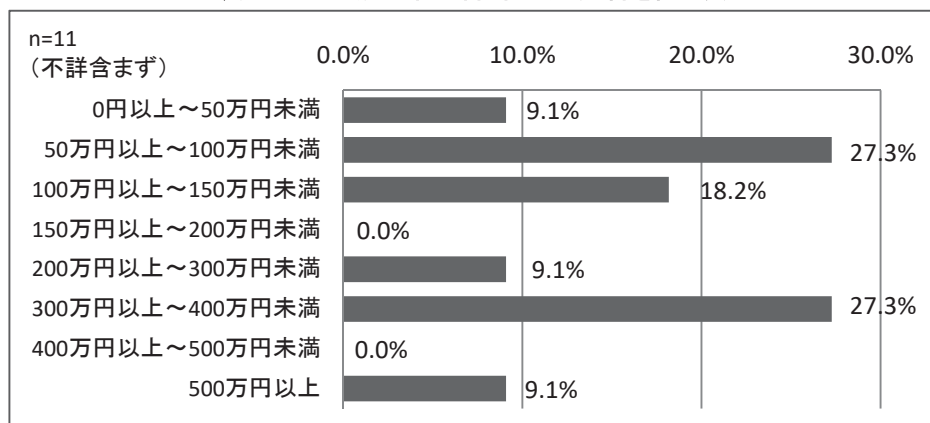
※n=回答者数(不詳含まず)

表3-11-2 平成30年の年間総収入

総数	0円以上 ～ 50万円未満	50万円 以上～ 100万円 未満	100万円 以上～ 150万円 未満	150万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上～ 300万円 未満	300万円 以上～ 400万円 未満	400万円 以上～ 500万円 未満	500万円 以上	不詳	平均年間 総収入 (万円)
19 (100.0%)	1 (5.3%)	3 (15.8%)	2 (10.5%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	8 (42.1%)	212

※n=養育者総数

表3-11-2 平成30年の年間総収入(不詳を含まず)



※n=回答者数(不詳含まず)

問12 過去3年間の間に、次のようなことがありましたか。(該当するものすべて)

- ①預貯金の取り崩し ②親族等からの経済的援助 ③借金
④福祉資金貸付の利用 ⑤副業を増やす・転職
⑥お子さんの進学とりやめ ⑦公共料金、家賃等の滞納 ⑧特になし
⑨その他 ()

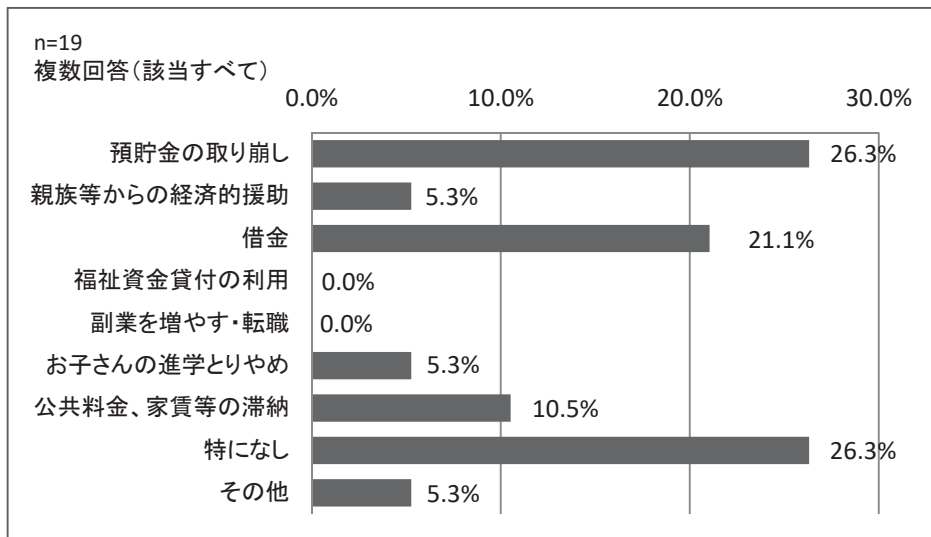
過去3年間の家計上の出来事としては、「預貯金の取り崩し」(26.3%)と「特になし」(26.3%)が最も高く、次いで、「借金」(21.1%)となっている。[表3-12-1]

表3-12-1 過去3年間の家計上の出来事(複数回答)

総数	預貯金の取り崩し	親族等からの経済的援助	借金	福祉資金貸付の利用	副業を増やす・転職	お子さんの進学とりやめ	公共料金、家賃等の滞納	特になし	その他
19	5 (26.3%)	1 (5.3%)	4 (21.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	2 (10.5%)	5 (26.3%)	1 (5.3%)

※n=養育者総数

図3-12-1 過去3年間の家計上の出来事(複数回答)



※n=養育者総数

6. 子どもの状況について

問13 あなたは、被養育者であるお子さんの進学をどこまで希望していますか。(1つだけ)
①中学校 ②高等学校 ③専修学校・各種学校
④短大・高専(専門課程) ⑤大学・大学院 ⑥全員が学校を卒業している
⑦その他()

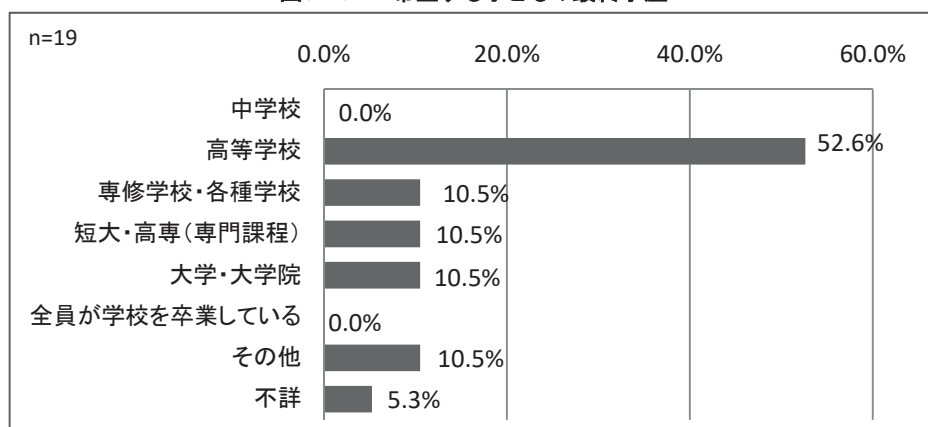
養育者が希望する、被養育者である子どもの最終学歴は、「高等学校」(52.6%)が最も高く、次いで同率で「専修学校・各種学校」(10.5%)、「短大・高専(専門課程)」(10.5%)、「大学・大学院」(10.5%)となっている。[表3-13-1]

表3-13-1 希望する子どもの最終学歴

総数	中学校	高等学校	専修学校・各種学校	短大・高専(専門課程)	大学・大学院	全員が学校を卒業している	その他	不詳
19 (100.0%)	0 (0.0%)	10 (52.6%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	0 (0.0%)	2 (10.5%)	1 (5.3%)

※n=養育者総数

図3-13-1 希望する子どもの最終学歴



※n=養育者総数

問14-1 被養育者であるお子さんを学習塾等(家庭教師、通信教育等を含む。)に通わせていますか。通わせている場合、ひと月にかかるお子さん全員の月謝代はどれくらいですか。
①はい(月謝代: _____万 _____千円) ②いいえ

被養育者の子どもを学習塾等に通わせているかは、「いいえ(通わせていない)」(84.2%)が8割を超えている。[表3-14-1]

表3-14-1 学習塾等の利用状況

総数	通わせている	通わせていない	不詳
19 (100.0%)	1 (5.3%)	16 (84.2%)	2 (10.5%)

※n=養育者総数

表3-14-2 学習塾等の月謝代

総数	0円以上 ~ 5千円未満	5千円以上 ~ 1万円未満	1万円以上 ~ 1.5万円未満	1.5万円以上 ~ 2万円未満	2万円以上 ~ 2.5万円未満	2.5万円以上 ~ 3万円未満	3万円以上	不詳	平均金額 (円)
1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	21,100

※n=被養育者の子どもを学習塾等に通わせている養育者数

問14-2 ひとり親家庭の児童を対象とした学習支援（利用料：無料）がお住まいの地域で実施される場合、利用を希望しますか。

- ①はい（学習支援を希望する） ②いいえ（学習支援を希望しない）

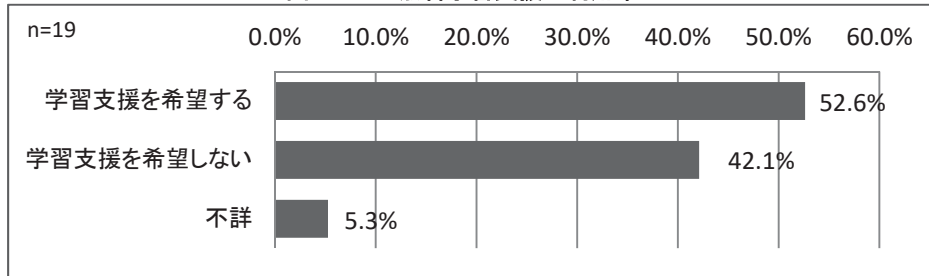
ひとり親家庭の子どもを対象とした無料の学習支援を希望するかは、「はい（学習支援を希望する）」が52.6%、「いいえ（学習支援を希望しない）」が42.1%となっている。[表3-14-3]

表3-14-3 無料学習支援の利用希望

総数	学習支援を希望する	学習支援を希望しない	不詳
19 (100.0%)	10 (52.6%)	8 (42.1%)	1 (5.3%)

※n=養育者総数

図3-14-1 無料学習支援の利用希望



※n=養育者総数

問15 あなたのご家庭では、被養育者であるお子さん用に次のものをお持ちですか。（該当するものすべて）

- ①自転車 ②子どもの本（教科書やマンガを除く）
③子ども専用の勉強机 ④ゲーム、おもちゃ（子どもがよく持っている）
⑤携帯電話・スマートフォン ⑥インターネットにつながるパソコン（家族共用含む）

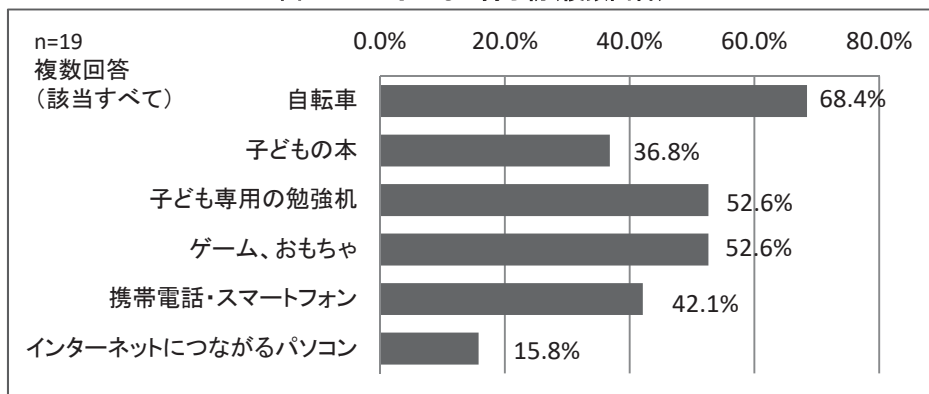
被養育者である子どもの持ち物について、「自転車」（68.4%）が最も高く、次いで「子ども専用の勉強机」（52.6%）と「ゲーム・おもちゃ」（52.6%）となっている。[表3-15-1]

表3-15-1 子どもの持ち物（複数回答）

総数	自転車	子どもの本	子ども専用の勉強机	ゲーム、おもちゃ	携帯電話・スマートフォン	インターネットにつながるパソコン
19	13 (68.4%)	7 (36.8%)	10 (52.6%)	10 (52.6%)	8 (42.1%)	3 (15.8%)

※n=養育者総数

図3-15-1 子どもの持ち物（複数回答）



※n=養育者総数

問16 あなたのご家庭では、被養育者であるお子さんに次のことをしていますか。
(該当するものすべて)

- ①毎日、一度は親や家族と食事をする
- ②クリスマスプレゼントやお年玉をあげる
- ③お誕生日のお祝いをする
- ④年1回以上、外泊を伴う家族旅行に行く
- ⑤毎月おこづかいを渡す
- ⑥海水浴、キャンプ等の自然体験活動への参加
- ⑦子どもの学校行事へ親が参加する
- ⑧(対象学年の子どもに)修学旅行に参加させる
- ⑨子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う
- ⑩習い事(学習塾、水泳教室等)をさせている
- ⑪子どもが希望する部活動や社会体育等の課外活動をさせている

子どもの体験・経験について、「毎日、一度は親や家族と食事をする」(84.2%)、「子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う」(84.2%)はいずれも8割を超える割合となっている。次いで「お誕生日のお祝いをする」(68.4%)となっている。[表3-16-1]

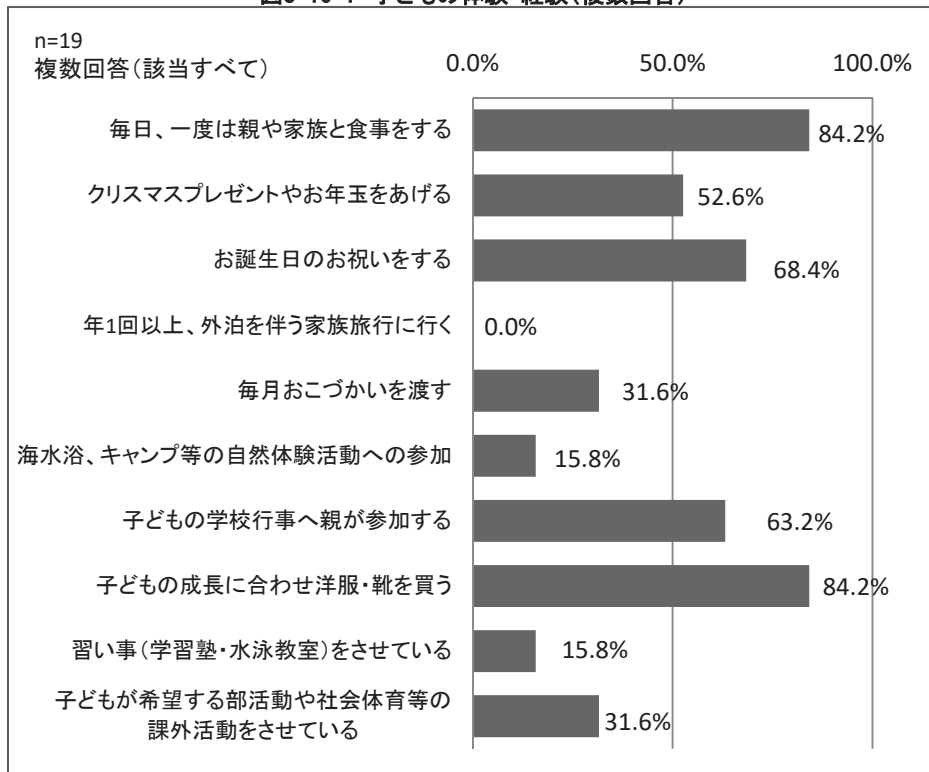
表3-16-1 子どもの体験・経験(複数回答)

総数	毎日、一度は親や家族と食事をする	クリスマスプレゼントやお年玉をあげる	お誕生日のお祝いをする	年1回以上、外泊を伴う家族旅行に行く	毎月おこづかいを渡す	海水浴、キャンプ等の自然体験活動への参加	子どもの学校行事へ親が参加する	修学旅行に参加させる	子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う	習い事(学習塾・水泳教室)をさせている	子どもが希望する部活動や社会体育等の課外活動をさせている
19	16 (84.2%)	10 (52.6%)	13 (68.4%)	0 (0.0%)	6 (31.6%)	3 (15.8%)	12 (63.2%)	13 (一)	16 (84.2%)	3 (15.8%)	6 (31.6%)

※n=養育者総数

※『修学旅行に参加させる』は、対象学年以外の養育者世帯が含まれるため、百分率を不掲載としている。

図3-16-1 子どもの体験・経験(複数回答)



※n=養育者総数

問17-1 過去3年間の間に、被養育者であるお子さんが病気やけがの治療のために病院を受診した方がよいと思ったにもかかわらず、実際には受診できなかったことがありますか。
①はい ②いいえ

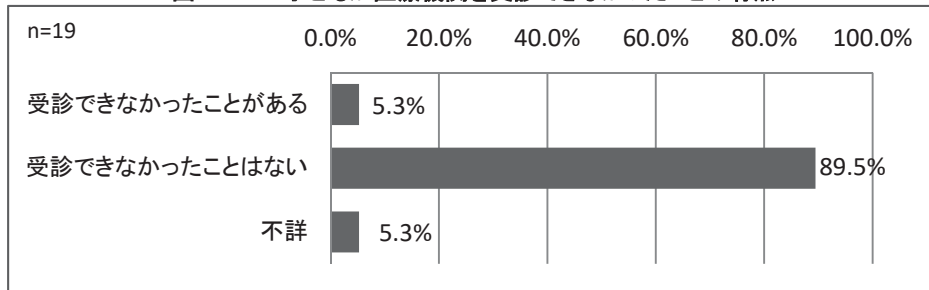
過去3年間の間に病気やけがの治療のために病院を受診した方がよいと思ったのに、実際にはお子さんが病院を受診できなかったことの有無について、「はい(受診できなかったことがある)」が5.3%、「いいえ(受診できなかったことはない)」が89.5%となっている。[表3-17-1]

表3-17-1 子どもが医療機関を受診できなかったことの有無

総数	受診できなかったことがある	受診できなかったことはない	不詳
19 (100.0%)	1 (5.3%)	17 (89.5%)	1 (5.3%)

※n=養育者総数

図3-17-1 子どもが医療機関を受診できなかったことの有無



※n=養育者総数

問17-2 (問17-1で①(はいの場合) その理由は何ですか。(3つまで)
①多忙で、病院に連れて行く時間がなかったため
②お子さんが病院へ行くのが嫌だといったため
③病院までの距離が遠く、通院することが困難であったため
④保険証を持っておらず、医療費の支払いができなかったため
⑤保険証は持っているが、自己負担額を支払うことができなかったため
⑥お子さんの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため

過去3年間の間に病気やけがの治療のために病院を受診した方がよいと思ったのに、実際にはお子さんが病院を受診できなかった理由は、「病院までの距離が遠く、通院することが困難であったため」(100.0%)となっている。[表3-17-2]

表3-17-2 子どもが医療機関を受診できなかった理由(複数回答)

総数	多忙で、病院に連れて行く時間がなかったため	お子さんが病院へ行くのが嫌だといったため	病院までの距離が遠く、通院することが困難であったため	保険証を持っておらず、医療費の支払いができなかったため	保険証は持っているが、自己負担額を支払うことができなかったため	お子さんの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

※n=子どもが医療機関を受診できなかったことがある養育者数

問18 被養育者であるお子さんが小学校入学前の方におたずねします。
 お子さんの保育は主にどなたが行っていますか。(1つだけ)
①あなた自身 ②同居の親族 ③別居の親族 ④保育所 ⑤幼稚園
⑥知人・友人 ⑦その他 ()

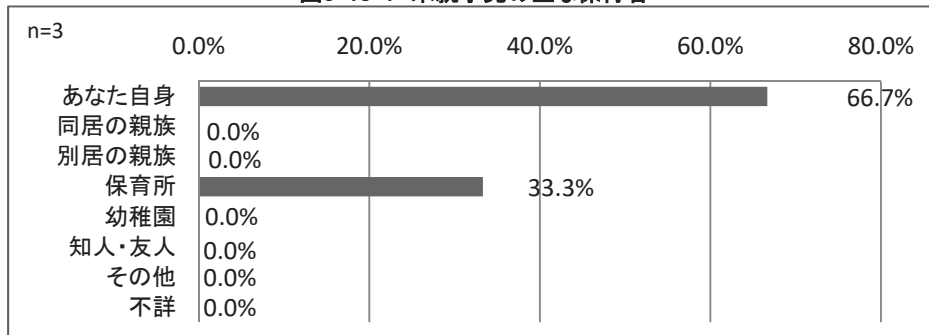
未就学児の主な保育者は、「あなた(養育者)自身」(66.7%)、次いで「保育所」(33.3%)となっている。
 [表3-18-1]

表3-18-1 未就学児の主な保育者

総数	あなた自身	同居の親族	別居の親族	保育所	幼稚園	知人・友人	その他	不詳
3 (100.0%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

※n=未就学児がいる養育者数

図3-18-1 未就学児の主な保育者



※n=未就学児がいる養育者数

問19 被養育者であるお子さんが小学生以上の方におたずねします。
 お子さんは、平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いですか。(3つまで)
①友達と遊ぶ ②自分の家で一人で過ごす ③自分の家で家族と過ごす
④塾や習い事 ⑤放課後児童クラブ ⑥部活動や社会体育
⑦アルバイト ⑧分からない ⑨その他 ()

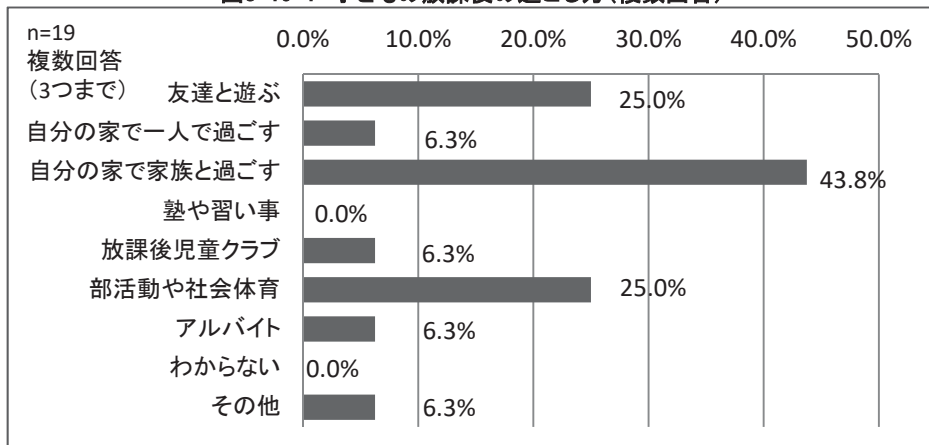
小学生以上の子どもの放課後の過ごし方としては、「自分の家で家族と過ごす」(43.8%)が最も高く、次いで「友達と遊ぶ」(25.0%)、「部活動や社会体育」(25.0%)となっている。[表3-19-1]

表3-19-1 子どもの放課後の過ごし方(複数回答)

総数	友達と遊ぶ	自分の家で一人で過ごす	自分の家で家族と過ごす	塾や習い事	放課後児童クラブ	部活動や社会体育	アルバイト	わからない	その他
16	4 (25.0%)	1 (6.3%)	7 (43.8%)	0 (0.0%)	1 (6.3%)	4 (25.0%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)	1 (6.3%)

※n=小学生以上の子どもがいる養育者数

図3-19-1 子どもの放課後の過ごし方(複数回答)



※n=未就学児がいる養育者数

7. 生活の状況について

問20 あなたが現在困っていることや悩んでいることは、どのようなことですか。(3つまで)
①生活費 ②お子さん ③仕事 ④住居 ⑤健康 ⑥人間関係
⑦差別や偏見 ⑧家事 ⑨相談相手がないこと ⑩借金返済
⑪その他 ()

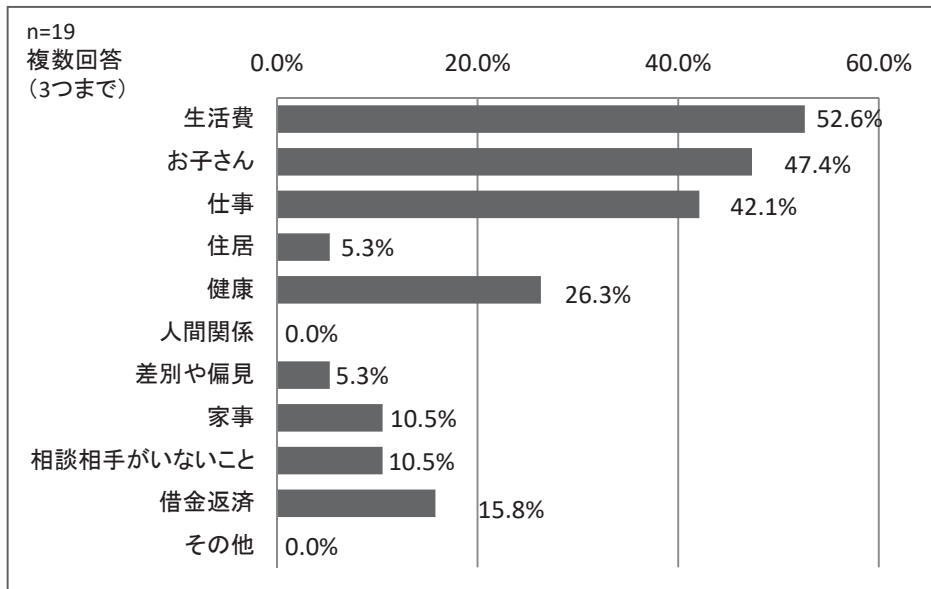
養育者の現在、困っていることや悩んでいることは、「生活費」(52.6%)が最も高く、次いで「お子さん」(47.4%)、「仕事」(42.1%)となっている。[表3-20-1]

表3-20-1 生活上の不安や悩み(複数回答)

総数	生活費	お子さん	仕事	住居	健康	人間関係	差別や偏見	家事	相談相手がないこと	借金返済	その他
19	10 (52.6%)	9 (47.4%)	8 (42.1%)	1 (5.3%)	5 (26.3%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)

※n=養育者総数

図3-20-1 生活上の不安や悩み(複数回答)



※n=養育者総数

- 問21 あなたが現在悩んでいることについて、相談する相手は誰ですか。（3つまで）
- ①お子さんや家族 ②親戚 ③友人・知人 ④母子・父子自立支援員
- ⑤福祉事務所 ⑥お子さんの学校、保育園 ⑦自分で解決している
- ⑧相談相手がいない ⑨その他（ ）

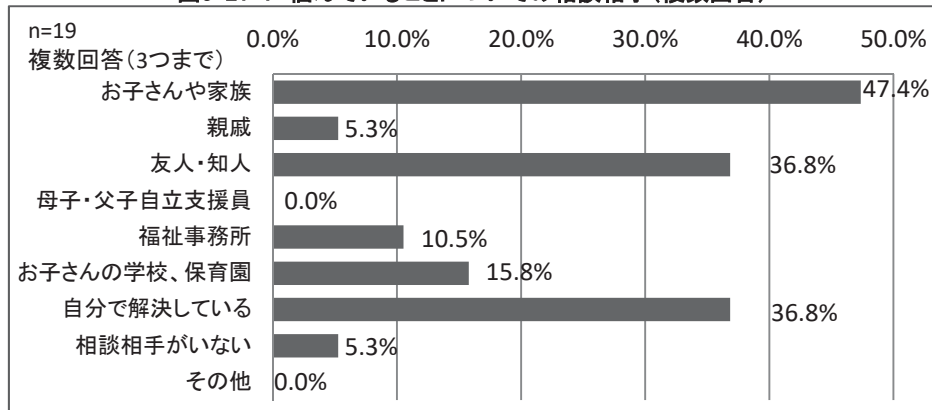
養育者の相談相手は、「お子さんや家族」(47.4%)が最も高く、次いで「友人・知人」(36.8%)や「自分で解決している」(36.8%)となっている。[表3-21-1]

表3-21-1 悩んでいることについての相談相手(複数回答)

総数	お子さんや家族	親戚	友人・知人	母子・父子自立支援員	福祉事務所	お子さんの学校、保育園	自分で解決している	相談相手がいない	その他
19	9 (47.4%)	1 (5.3%)	7 (36.8%)	0 (0.0%)	2 (10.5%)	3 (15.8%)	7 (36.8%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)

※n=養育者総数

図3-21-1 悩んでいることについての相談相手(複数回答)



※n=養育者総数

- 問22 (問20で②お子さんを選ばれた場合) お子さんに関する悩みはどんなことですか。(3つまで)
- ①しつけ ②教育・進学 ③就職 ④非行
- ⑤健康・発達 ⑥食事・栄養 ⑦衣服・身の回り ⑧結婚
- ⑨進学、就職等子どもにかかる費用の増加 ⑩その他（ ）

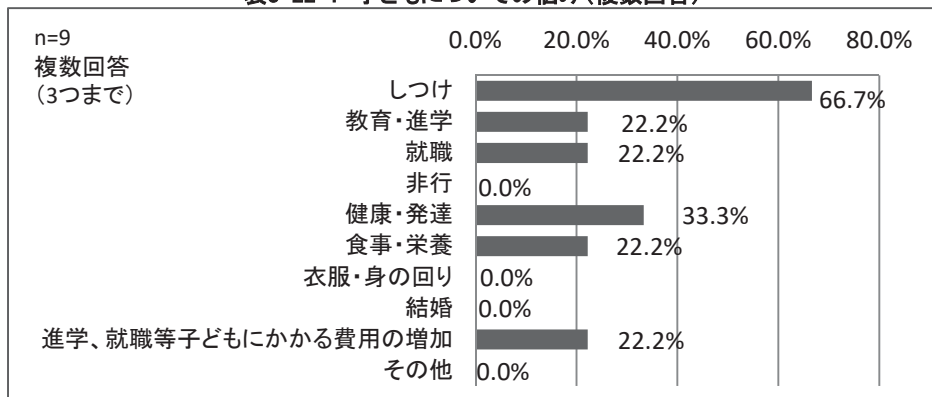
お子さんに関する悩みの具体的な内容は、「しつけ」(66.7%)が最も高く、次いで「健康・発達」(33.3%)となっている。[表3-22-1]

表3-22-1 子どもについての悩み(複数回答)

総数	しつけ	教育・進学	就職	非行	健康・発達	食事・栄養	衣服・身の回り	結婚	進学、就職等子どもにかかる費用の増加	その他
9	6 (66.7%)	2 (22.2%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)	3 (33.3%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (22.2%)	0 (0.0%)

※n=子どもについて悩んでいると回答した養育者数

表3-22-1 子どもについての悩み(複数回答)



※n=子どもについて悩んでいると回答した養育者数

8. 県・市などの施策の認知度及び利用状況等について

問23 ①～⑫の公的制度等について、認知度・利用状況をお尋ねします。
 (公的制度等それぞれについて、知っている利用している(いた)、知っているが利用したことがない、知らない、のいずれかに○)

認知度が7割を超えたものは、②『ひとり親家庭等医療費助成制度』(78.9%)、⑥『民生委員・児童委員』(78.9%)、⑩『放課後児童クラブ』(78.9%)、⑫『生活保護』(78.9%)、①『子どもの医療費助成制度』(73.7%)となっている。[表3-23-1]

表3-23-1 県・市などの施策の認知度及び利用状況等

県・市などの施策		知っている	利用している(いた)		知らない	不詳
			利用している(いた)	利用したことがない		
①	子どもの医療費助成制度 (子どもの医療費の自己負担額を助成する制度)	14 (73.7%)	14 (73.7%)	0 (0.0%)	3 (15.8%)	2 (10.5%)
②	ひとり親家庭等医療費助成制度 (ひとり親家庭の親や子ども等の自己負担額を助成する制度)	15 (78.9%)	15 (78.9%)	0 (0.0%)	2 (10.5%)	2 (10.5%)
③	就学援助 (経済的理由で学用品等の支払いが困難な家庭に、その一部を援助する制度)	11 (57.9%)	7 (36.8%)	4 (21.1%)	3 (15.8%)	5 (26.3%)
④	母子父子寡婦福祉資金貸付金 (ひとり親家庭等の子どもの進学等に必要な資金の貸付を行う制度)	6 (31.6%)	0 (0.0%)	6 (31.6%)	7 (36.8%)	6 (31.6%)
⑤	母子・父子自立支援員 (ひとり親家庭等に生活一般等についての相談・支援を行う専門員)	7 (36.8%)	1 (5.3%)	6 (31.6%)	8 (42.1%)	4 (21.1%)
⑥	民生委員・児童委員 (地域において生活や子どもに関する心配ごとの相談・支援を行う方)	15 (78.9%)	9 (47.4%)	6 (31.6%)	1 (5.3%)	3 (15.8%)
⑦	ひとり親家庭サポートセンター (ひとり親家庭等の各種相談や生活指導、就職支援等を総合的に行う施設)	6 (31.6%)	0 (0.0%)	6 (31.6%)	9 (47.4%)	4 (21.1%)
⑧	保健福祉事務所(県)、福祉事務所(市) (保健・福祉全般について相談・支援等を行う機関)	7 (36.8%)	2 (10.5%)	5 (26.3%)	7 (36.8%)	5 (26.3%)
⑨	児童相談所 (18歳未満の子どもに関する悩みや心配事を専門スタッフがサポートする機関)	11 (57.9%)	2 (10.5%)	9 (47.4%)	4 (21.1%)	4 (21.1%)
⑩	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 (認定試験合格のための講座を受講する場合にその費用の一部を支給する制度)	4 (21.1%)	0 (0.0%)	4 (21.1%)	10 (52.6%)	5 (26.3%)
⑪	公共職業安定所(ハローワーク) (求職者に職業紹介等を行う機関)	11 (57.9%)	5 (26.3%)	6 (31.6%)	1 (5.3%)	7 (36.8%)
⑫	母子・父子自立支援プログラム事業 (個々の家庭の実情に応じ自立支援プログラム策定、アフターケアを行う事業)	4 (21.1%)	0 (0.0%)	4 (21.1%)	10 (52.6%)	5 (26.3%)
⑬	ひとり親家庭等日常生活支援事業 (一時的に家事育児等の支援が必要な場合、支援員の派遣を受けられる制度)	3 (15.8%)	0 (0.0%)	3 (15.8%)	11 (57.9%)	5 (26.3%)

県・市などの施策		知っている	利用している(いた)		知らない	不詳
			利用している(いた)	利用したことがない		
⑭	子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ) (子どもの養育が一時的に困難な場合に、施設等で養育してもらえる制度)	5 (26.3%)	2 (10.5%)	3 (15.8%)	10 (52.6%)	4 (21.1%)
⑮	保育所への優先入所 (ひとり親家庭であることで保育所への入所が認められやすくなる制度)	6 (31.6%)	2 (10.5%)	4 (21.1%)	9 (47.4%)	4 (21.1%)
⑯	延長保育、休日保育、一時保育 (親の就労等の事情に応じて、通常の保育時間外等に利用できる保育制度)	6 (31.6%)	5 (26.3%)	1 (5.3%)	8 (42.1%)	5 (26.3%)
⑰	病児、病後児保育 (病気の子どもを小児科医併設の保育室等で一時的に預かってもらえる保育)	5 (26.3%)	0 (0.0%)	5 (26.3%)	9 (47.4%)	5 (26.3%)
⑱	放課後児童クラブ (授業終了後の小学生児童に対して、児童の健全な育成を図る保育事業)	15 (78.9%)	6 (31.6%)	9 (47.4%)	1 (5.3%)	3 (15.8%)
⑲	ひとり親家庭のしおり (ひとり親家庭向けの制度等をわかりやすくまとめた冊子)	11 (57.9%)	6 (31.6%)	5 (26.3%)	5 (26.3%)	3 (15.8%)
⑳	婦人相談所、アバンセ(女性総合相談) (女性が抱えるDV被害等の悩みや心配事を専門スタッフがサポートする機関)	8 (42.1%)	1 (5.3%)	7 (36.8%)	7 (36.8%)	4 (21.1%)
㉑	生活保護 (生活困窮世帯に対し、最低生活の維持に不足する額を支給する制度)	15 (78.9%)	2 (10.5%)	13 (68.4%)	1 (5.3%)	3 (15.8%)
㉒	子どもの居場所 (子ども食堂など子どもたちが安心して集い、過ごせる場所・取組)	9 (47.4%)	0 (0.0%)	9 (47.4%)	6 (31.6%)	4 (21.1%)

※n=19(養育者総数)